

荘村清志 ギターリサイタルin千葉

～デビュー55周年喜寿記念リサイタル～

2024.2.25.Sun.

開場13:40 開演14:00 全自由席

J:COM浦安音楽ホール・ハーモニーホール

JR千葉線・武蔵野線 新浦安駅南口から徒歩1分

一般3,500円(当日4,000円)、高大学生1,000円(当日1,500円)

小中学生100円(当日200円)

【チケット】e+ (イープラス)で1/9より販売

■イープラスの検索窓で荘村清志で検索できます。

■お近くのコンビニでチケット受取ができます。



■ご予約・お問合せ:080-3470-3663(上原)

■メール:chibasolo@gmail.com

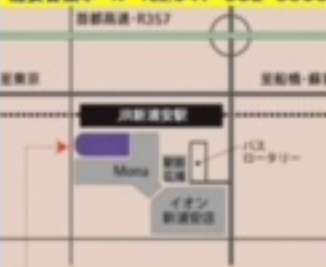
■QRコードでご予約・お問合せができます。

【荘村清志 プロフィール】 Kiyoshi Shomura (Guitar)

6歳よりギターを始め、1963年に巨匠イエセスに認められ、翌年スペインで師事。69年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28回に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう!」に講師として出演し、一躍全国にその名と実力が知られることになった。2007年NHK教育テレビ「趣味悠々」のギター講師として再登場し、改めて日本ギター界の第一人者としての存在を強く印象づけた。08年ビル・パオ音楽団の定期演奏会に出演。同団とは(アランフェス協奏曲)を録音、09年にCDをリリースした。15年にはイ・ムジチ音楽団と共演、録音も行った。2017年からギターの様々な可能性を追求する「荘村清志スペシャルプロジェクト」(全4回)に取り組み、さだまさし、coba、吉澤巖、錦織健らと共演し、ジャンルを超えたコラボレーションが話題となる。最終回となる2021年4月には、cobaに委嘱したギター協奏曲も演奏し、注目を集めた。2019年にはデビュー50周年を記念、自身初のバップ・アルバム「シャコンヌ」をリリース、全国でリサイタルを開催した。2020年、朝日新聞の連載「人生の贈りもの」をまとめた書籍「弾いて飲んで歩いて ギターとともに50年」(吉田純子編著)を出版。CDも多数。2022年10月にはcoba編曲による世界のポップス名曲選「ゴットファーザー〜愛のテーマ〜」をリリース。現在、東京音楽大学特別教授。kiyoshishomura.com

©Hiromichi NOZAWA

浦安音楽ホール TEL047-382-3035



浦安音楽ホール

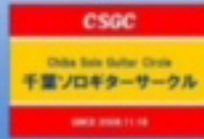
【演奏曲目】 ※当日は都合により変更になる場合があります。

- ・ルネサンスリュートの為の6つの小品 (作者不詳/キレソッティ編)
- ・ソナタK380 (スカルラッティ) ・戀想のショーロ (パリオス)
- ・シャコンヌ (バップ) ・死せる王女の為のバヴァーヌ (ラヴェル)
- ・プレリュード第3巻、エチュード第1巻8番7番 (ヴィラ=ロボス)
- ・グラナダ、アストゥーリアス (アルベニス)、他



《千葉ソログuitarサークル紹介》 代表：上原洋 副代表：増田誠一郎

2008年11月19日設立。クラシックギターの独奏を指弾とする本格派の愛好家サークル。ソロを中心にピアノやフルート等とのアンサンブルで幅広い音楽を楽しんでいる。設立の趣旨は「人前で弾く機会を創出してステージ経験を積ませる」。プロのコンサートやマスタークラス等を開催しギター音楽の普及・発展に寄与。2024月12月現在プロ・アマ混合会員数174名。日本最大級のソログuitarサークル。千葉市常盤ベイタワングアで毎月2回練習会開催。年に1度定期演奏会開催。会員誌発行中。ギター以外の楽器も入会歓迎します。
■お問合せ：080-3470-3663 ■メール：chibasolo@gmail.com



千葉ソログuitarサークルのロゴマーク